

みんなで作ろう「関さんの森エコミュージアム」 ～「関さんの森エコミュージアム」発足記念シンポジウム～

「関さんの森」では樹齢百年を越す樹木が豊かな森をつくっています。森の梅林や農園では収穫があり、江戸時代からの蔵や門では民具や古文書が保存されています。「関さんの森を育む会」の十三年にわたる活動の成果をへて、今では子どもからお年寄りまで年間五千人を超える方々に利用されるようになりました。この「関さんの森」を確かな体験・学習の場として次の世代へ引き継ぐために、このたび「関さんの森エコミュージアム」が発足します。都市部における森とその生態系や、歴史・文化の継承の意味をがいっしょに考えてみませんか。

日時 2008年7月21日(月曜・祝日)
午後1時30分～4時40分(午後1時開場)

場所 流通経済大学・新松戸キャンパス講堂(JR新松戸駅徒歩4分)

※当日配布の資料代として300円を頂戴いたします。
(入場は当日先着順とさせていただきます。会場へは早めにお越しください。)

基調講演

池谷 奉文 氏(日本生態系協会会長)

『世界の環境・日本の環境』

合田 博子 氏(兵庫県立大学環境人間学部教授)

『関さんの森を読み解く』

パネルディスカッション

パネリスト 池谷 奉文 氏 (日本生態系協会会長)
合田 博子 氏 (兵庫県立大学環境人間学部教授)
佐野 郷美 氏 (市川緑の市民フォーラム代表)
関 啓子 氏 (一橋大学大学院社会学研究科教授)
米田 雅子 氏 (小学館古文書塾いろは講師)

コーディネーター 中島 敏博 氏 (千葉大学大学院園芸学研究科特任助教)

問い合わせ先

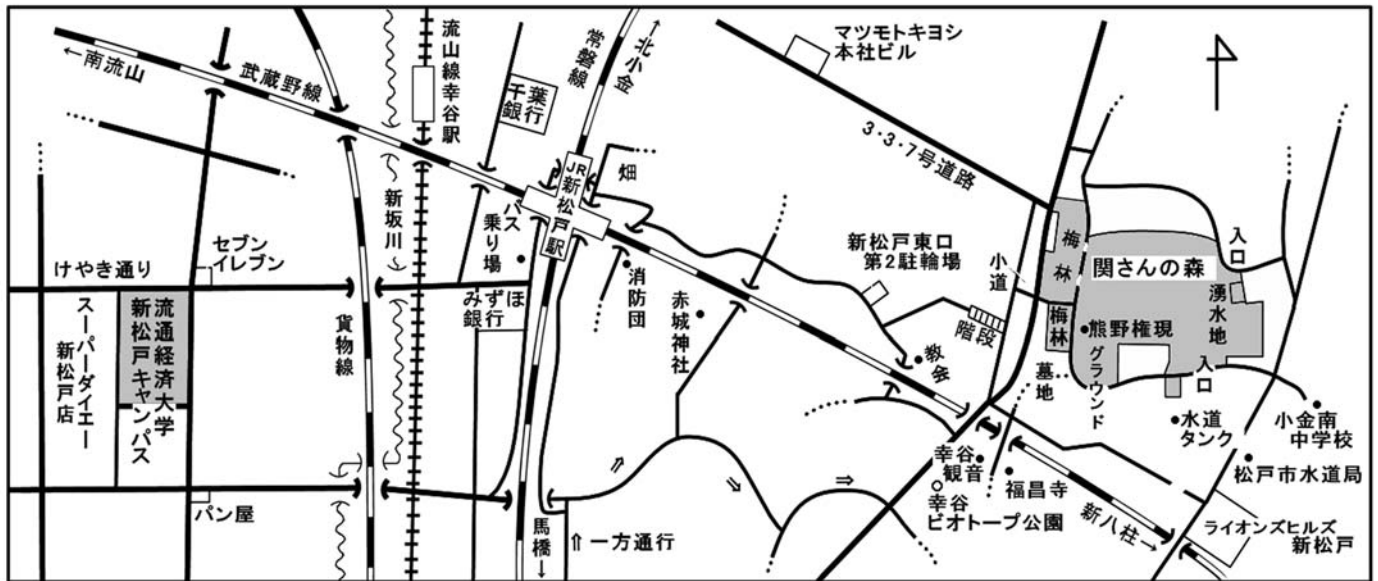
「関さんの森エコミュージアム」準備会事務局

TEL 090-9156-4960 木下

メール seki_forest@yahoo.co.jp



会場案内



※シンポジウム会場・流通経済大学・新松戸キャンパス
(JR新松戸駅から徒歩4分)

※関さんの森エコミュージアム
(JR新松戸駅の出口右手にあるガードをくぐって徒歩5分)

主催

関さんの森エコミュージアム準備会, 関さんの森を育む会, 埼玉県生態系保護協会

共催

ちば生物多様性県民会議

後援団体 (50音順)

千葉県、千葉県教育委員会、松戸市教育委員会

NPO法人ありのみ、夷隅郡市自然を守る会、市川緑の市民フォーラム、江戸川の自然環境を考える会、囲い山森の会、金ヶ作の森を育む会、景観市民運動全国ネット、小金あそびばの会、NPOさとやま、里山応援団(一期)、里やまV・千駄堀、三樹の会、三番瀬を守る署名ネットワーク、四季の会、下田の森自然公園友の会、生活クラブ生協松戸北支部・新松戸デポー支部、生活支援センターあらかると、千駄堀を守る会、溜ノ上レディース、ちば環境情報センター、千葉県自然観察指導員協議会、千葉県自然保護連合、千葉県野鳥の会、ちばコープ・自然くらぶ、ちばコープ・ピースの会松戸、ちば里山センター、千葉大学園芸学部友の会、ちば谷津田フォーラム、天神庵、東葛看護専門学校、東葛合唱団はるかぜ、東葛自然と文化研究所、利根運河の生態系を守る会、北限のトビハゼを守る会、NPO法人まつかぜの会、松戸市に夜間中学校をつくる市民の会、松戸市民ネットワーク「松戸で生きたい私たち」、松戸よみうり新聞社、みどり千葉、緑のネットワーク・まつど、流通経済大学

協力団体

千葉大学松戸・柏の葉地区環境ISO学生委員会

